

☆ 12月24日(水) ホテルニューオータニ (20:00開演)

2008 Christmas Dinner & Concert

高橋真梨子 with Henry Band クリスマスディナー&コンサート

先週は神戸ポートピアホテルに欠員があり今年は諦めていたディナーショーに出掛けられ喜んだのだが、22日の夜にこれまた欠員によるお誘いがあった。しかし当日は仕事もあり懐も寂しくなったこの年末に2度目のディナーショーは私にとって大変な贅沢である。ところが所詮は「好きなこと」、断るに断れずお世話になることにした。



当日、早く終わる勤務に変更してもらい16時にフリーになる予定がこんな日に限ってトラブルが発生するのだが、職場からニューオータニは20分程度でなんとか17時半に到着した。

赤坂見附から弁慶橋を渡ってホテルの裏側から入るのだが、6階に上がって5分も歩きエスカレータを降りたところが会場入口である。このエスカレータにたどり着いたところで偶然にお誘い頂いたMari-Hamaさん、レインボーさんご姉妹と、更には「静岡」とバツタリお会いした。

Mari-Hamaさん提供

私にとって2000年のクリスマスイブ以来8年ぶりのニューオータニである。会場は2,000㎡の「鶴の間」で、シックなテーブルクロスで落ち着いた客席となっていた。ウェルカムドリンクに白ワインを2杯、ここでは神戸で一緒したヒデサオリンさんとお会いした。

ディナーは山海の幸、鴨とフォアグラを中心としたもので大変美味しく頂いた。シャンパンで乾杯し水割りを1杯、あとは今回も赤ワインで通したのだが、コンサートが始まる前に「多めにお注ぎします」と大きなワイングラスに半分ほど注いでくれた。

曲目は先の神戸と変わりなく、♪not so bad でも♪真っ白いシャツ でも誰か立ったら立とうと相変わらずの優柔不断ぶりで会場に気を配ったのだが立たれる方は皆無で、まあディナーショーなんてこんなもの…と諦めた。

♪グランパの前には真梨子さんから「カーネギーホールでは日本からの皆さんが立ってくれた」とお話しがあり、「行かれた方は？」にパラパラの反応で、「5人くらい」。

ここだけは会場のほとんどの方がスタンディングされ大いに盛り上がったのである。こうなると逆に目立たないのが悔しいところであるが、オーバーハンドで手拍子される方は少なく辛



うじて真梨子さんに確認して頂けたようで行った甲斐があるというものである。終演後はもう
ルンルン気分で会場をあとにしたのである。

このニューオータニは14年目を迎え、最近は2日間となっていること。そして「今日はクリ
スマスイブなのに、いいんですか!」「でも私を選んでくれてありがとう」と話されたのである。

それにしても終演はもう少し余韻に浸りたいと思うのは私だけでは無いと思うのだが、アンコールの♪
別れの朝 が終わるとスタンディング・オベーションの暇も無く真梨子さんが下がってしまうのである。

2008年は過去最多のコンサートを楽しみ、ニューヨークツアー、2度のディナーショーと随分と贅沢をし
てしまった1年であったが、これからも皆さんに声を掛けて頂けることをお願いしディナー&コンサートを
楽しませて頂きたいと思います。お誘いくださった方には心より感謝しています!